

# 2026年度 幼保連携型認定こども園 きたくり保育園 事業計画

2023年4月に盛岡市より移管され、盛岡市と学園の期待のもと3年間保育園として運営する中で、保護者の思いを受け止めつつキリスト教精神に基づく保育の実践を目指して歩みを進めてきた。4年目となる2026年4月からは、多様化する保護者のニーズに応えるため、また子ども達の保育環境の充実と発展のために幼保連携型認定こども園に移行し下記の理念・目標・計画を念頭に事業を展開したい。

## 【保育理念】

「隣人を自分のように愛しなさい」(マタイによる福音書22章39節 新約聖書に他7回)

- ・自分を大切にします(自己肯定感)
- ・人を大切にします(人権・命の尊厳)
- ・豊かな仲間作りを目指します(共生)
- ・挑戦する力を育てます(非認知能力)

## 【計 画】

①**職員の資質向上等**…認定こども園で働く教職員として、園内外の研修やオンライン研修に積極的に参加し自己研鑽に努め、保育の質の向上に取り組む。

また、学園が実施する自己評価の機会などをいかして、教職員同士が率直に話し合い、日々の保育等を振り返る時を大切にして働きやすい職場環境づくりを目指す。

②**キリスト教保育**…キリスト教保育について全職員が理解を深めるため、チャプレンによるバイブルタイム(月1回)の学びの機会などを設け御言葉に触れるとともに、関係教会である館坂橋教会の主日礼拝に出席し、神さまを知ることや目に見えないものを大切にする心を育む。

キッズバイブルタイム(こども礼拝)やバイブルストーリーテリング等を通して子ども達が教職員と共に祈り、讃美歌や御言葉に触れる機会を作る。

③**特色のある教育・保育環境の整備**…異年齢での交流などを通し子ども達が自ら遊びを主体的に選択し、互いの個性や違いを尊重し共に育ち合うことを狙いとした保育の環境整備をする。

子どもたちの興味・関心に基づいたチャレンジタイムを定期的に設け、子ども達が主体的に取り組むことのできる教育活動を展開する。

④**子育て支援**…認定こども園に移行したことにより、園開放など通して地域に開かれた子育て支援を展開するため、盛岡4園の協力を得ながら未就園児家庭の子育て支援の在り方を模索する。

⑤**地域連携**…町内会や自治会といった地域住民との繋がりを大切にし、地域の資源をいかした関わりを模索する。

⑥**運営と経営の安定**…保育園から認定こども園に移行したことに伴い事務作業や会計業務などこれまでとは違うところも出てくるが、各関係機関と連携して運営・経営共に安定化を図る。